

# 第2回 福島・吃音のつどい

8/30 (日) 13:30-16:30 (開場 13:15)



私たち言友会（げんゆうかい）は、吃音のある人のセルフヘルプグループ（当事者団体）として、1966年に発足しました。お互いの吃音に関する体験を分かち合う「例会」を中心として、参加者それぞれにとっての「吃音があっても、豊かに生きる」ための方法を見つけるべく、現在では全国46ヶ所で活動しています。

福島県には、未だ言友会の活動拠点がありません。そこで、「福島言友会」を発足させるために、今回の企画を開催することになりました。ぜひ、ご参加ください。

## 会場

コラッセふくしま 研修室A (JR「福島」駅 徒歩3分)

定員 60名 参加費 無料

対象 吃音のある人

吃音のある人のご家族

言語聴覚士など支援者

吃音に関心のある方



参加方法 下記URLか、QRコードからフォームにアクセスし、お申し込みください。

<https://forms.gle/LAPfDqfSD1e3t6qJ8>

## プログラム

●開会式・言友会の紹介

●講演「吃音をめぐる近年の展開

～豊かなコミュニケーションを目指して」

筑波大学 人間系 助教 飯村大智 先生

言語聴覚士・公認心理師・発達臨床心理士。博士（障害科学）。病院勤務を経て、川崎医療福祉大学、筑波大学で吃音の研究に取り組む。著書に、『吃音と就職』（学苑社）、『標準言語聴覚障害学 発声発語障害学第4版』（分担執筆・医学書院）など多数。吃音のある若者のセルフヘルプグループ「ういーすた」創設者。



●体験発表（スタッフによる吃音についてのスピーチ）

●グループでの話し合い

協力 ふくしま吃音懇話会 主催



吃音（きつおん）のある人の  
セルフヘルプグループ

NPO法人 ぜんこくげんゆうかいれんらくきょうぎかい  
全国言友会連絡協議会

問い合わせ：info@zengenren.org（全国言友会連絡協議会 事務局 担当：横井）